空よりの総攻撃敢行

五回目の南京交襲

場飛行場を占據し城壁に向つて突進しつ、亡る、我砲兵隊の接護砲壁は殷々さして南下枝等の部隊は六日午後既に城外一里餘に位する高橋門に進攻、難闢を突破して大校【上海七日後藤本社特派員發】連戰連勝破竹の勢を以て南京城に內薄しつゝある脇坂、

城内外を搖がし、敵は東方及び南方より城内になだれを打つて逃げ込み南京衛戍 では戒嚴令を布告して治安維持に當つてゐるが、大部分は對岸浦口に後送されてゐ

なほ狼狽その極に達した蔣介石夫妻は親衛隊を率ぬ途に南京落ちを決意したも

衛型軍外周の本防禦線確保

包圍贈がるに対す

ーリン憲法が趣定されて消一ケ年

日夕刻から頭龍山頭の麓と脳峡
十、キロに迫つてゐる、また五

た、無湖の縦に鎖々揚子江を渡転に見れ無隣東方十キロに迫つ つて北岸に退却中である

介石が苦し詩

早速一般月や四百億 の二句をものは「とうだえ うも無空機に都は荒

く何だらう



【線外赤】

漫漏な富田氏) ら何とか以罪が來言

新發賣

男子用 () 经1%;

普及藥

一門九〇

小い郎送西方升船湖南岸の諸部帯の竹下、岡本、橋本、藤田各部 山瀬地帯を突破した。長谷

に集中しつつある厳に後方より厳へ西へと猛進を傾けてをり、無初

迫を加へつつある

世間試用エート単邦

、各國別輸出額左の主な

る以めですから末宮敷香は即郷御使用下さい。 特の古原ガを掘び鹿者の紙書を一門も早く解他す を設門後の目的は経来より一層観夢に楽しれ物質

他にない治療の特長

-- 回 0·以--0-玩

一七〇二千世 八〇五千弗

Till

六三九千卯

時間 用量

一回二分間

t

の狼狽振り

法

安全簡易

(関作用総当にな

を左の如く程じて**みる** 進際を前にして安那軍

容に起いたが迅速なク・ダニニル氏は近 ク六日回盟 AP

大浪猟の延で日本軍の一てんることであった 道に沿つて早くも旬春には日本軍が大選河及日旬春に到産した、集

將政権を否認するか 取後の反省を求むか

|約十八キロ)|青龍山(南京東方八キロ)方山(南京東南=十五キロ)に亘る敵の主防禦線を占領し、南京攻略の體勢【東京電話】大本營陸軍部七日正午渡菱=南京に向ひ進撃サー共が第一線諸部隊は本十二月七日朝機復山 (南京東

|上海七日同盟||軍報道部七日正午 斑表 | -本七日朝軍の第一線巨 機寅山(紫 金山東方三里)方山(南京東南四里)に

一位場を上標

を確保し南京城を眼下に望んでここに包圍宣夢を完全に整へ、全部隊は總て枚をふく七日早朝來樓霞山(紫金山東方三里)方山(南京東南四里)に到り、南京外周の本防禦線【上海七日同盟至急報】怒濤の如き勢を以て南京郊外に近迫した皇軍第一線部隊は、本

全部隊進撃命令を待

んで進驟命令を待つのみこなり、今や南京城は一気に我が軍の鐵蹄下に蹂躪され

けるの閣議で意見交換

將夫妻は深更

南京を脱出 制紊れ混亂を極む

號外發行士嗣天 は近年の数外を選行

可找

大地 支 黄 い地 支 黄 米教養者に現るれた

にとは背にす 野政権の樹立を見むB

此の新政権とそ、力強く、根 がひよく生ひ育たむ

その新政権の象徴こそ東亜の

早くも南京入り、文字連りの 正にこれ正義のスピード

一般し中島二十三百萬大衆に更に一 飛び南京市内外陣地に猛爆撃を加 勝内鮮一體の質を駆けしめ、銃後、隊と融の事籍の大軍に追ばれ地

釈説を促し、能せてこの際一へた、この目前京上空は海の荒ち

関聯合軍の北京包閣による西安 宣都路路の最近の例と 強と、一九〇〇年の列 八五九平英佛聯合軍

無いできる。 無いでは、これである。 ないできる。 ないでもなできる。 ないできる。 ないできる。 ないできる。 ないできる。 ないできる。 ないできる。 ないできる。 ないできる。 ないでき

代用薬ナシ 日東蝦夷合名食は異品ブッセンギン カンゴールと特に物形定下さい。

生の見込みなく扱失を使用せれば一些程

効果的中する治林楽

る最小要個で放射に

要だです。

8の 一緒に来た でれから今度の南京路域 陰路を破ふ意気込み

ワイ共和国政府は今回スペイソの

ウルグワイ

《丁字雕も日獨伊院共復 少年少女は常に平和の 文

人〇九人(約至5日基)十一円五〇九人(約)支日基)七一円五〇九人(約)支日基)七一円 - 雅 哉-林 進 呈 日東型原含名籍共製品 東京市芝區通新町十三番地 **國代明第 合名 河原商店** 舞踊三州 (一大八大

金関築店にて販賣す品切の節は応接總代理店へ

夕刊口頁

進撃の前に軍星を全やおりた

宣城を占領

南京の敵は後方を遮斷さる

交那紙遂に

和平を論ず

2よれば諸成前夜の南京城内 て行く、轟々と轟く 伝染のあい間

ヤング・チャイナー)を読る主一犬の遠欧が耳をつんざく、揚子紅字通り死の据と化し申山路期 / くには無景味な読録が概を覆ひ

開京全く競場と化す

再總督は聲明 一段の緊張を促す

能性形数は起源の処 の関係既常朝に起ふ て致治の児込み立た 段第分特無心內服樂 世界的に世級された 人類を認らく使用し や間形様人所供や社

【上海七日同盟】我が陸海軍飛行隊は七日午前全力を舉げて事變以來第百

韓門 南京路清は既に時間 | 民の理解と第三國の考慮に登すべ | 田外和は同問題に開聯する第三國 | しとの根本的試解に到達したもの | 関係その他について重要事項を奏

最少疑問で闘大効果

断乎たる鐵槌を加ふ **南京陷落の當日**

ンオ # ン

前原が出来ます

者なき法に根以から

区省を求める

妄動に對しては更に

発展性状に後頭の所 形なく戦闘に急性群 全に腱へ、総測賦作

ブラ

平り切れない、前線の無 対等は原東から来たから 校は記者に左の如く語つ は避介石にこの通路をたってゐるか分らん。

要(無人、神器)と全、関(無人、神器)と全、現了保証部を解し、のは前少数の使用なのは前少数の使用ので形分数の使用ので形分数ので用いている。

發明和製

有地の灯、倒れた管長にて淑媛を短は呼ば市地十れは一時間に超世に成出、 文れを観響を開ければ一時間に超世に戻し治師を存分される観響を開けが概る場合を選手を影響するもので、その上流は時で開るのは、管風部災難解の数である概要を報聴するもので、その上流は時で開るのは、管風部災難解の数である概要を興趣した場合となる情報を表現がであるが果めているのが、をの上流は時で開発のは、管風部災難のなるが、なれる観響となるが、またない。 の治療とは徹底比較

郷丸後等の危険を安 く相談して野獣な

吉原病院長前東京吉原遊廓

个村八段と決定す

2村八段對花田八段の大手合せは一合から正式競技を見るはずである

一三数の時人段となった情報権に見

も見才である。 たほこの大手合せ

花田八段ごの優勝戦終る

每月五十圓獄金

街にゑがく

| 路街の理影業者

添へ府柳掛路に申込めばよい、元坤定のカードに配入の上五十銭を

先生ご児童の合作

血染めの日章旗

龍山師圏を感激さす

七日京城軍事後援聯盟を「川口華一氏は無罪に使命を了へて

エンセンペン

時四十二分旧城の昌慶九で下開へ

肺不定位中後、アリコニボバルデ

○三人のチンピラは十一一館中職堂で開催される合衆は一

電話交換を改善

南大門通御成旅館

電話本局(2)長八四三

職

十二月二日より

難病者の

まづ殿興に復式實施

チンピラ三人

と 阿六時争城火した、 提索一

九百十三万!

上日C紹便午前十一

一七日の『のぞみ』で開放した

是在安時中府民館中職等官民

し例半と遊ふのは真居振飛と國歌

原治に日館族や年齢膜の旅版を傷つけてある者があり、属面目た人々を撤録。マークを確議中医告に利用し、愛國心を聖被とした不届きた臨物商人が採出

最近この國民の赤壁、熱情を狙つて、

日常城や軍艦城を始めこれに類似している。

(大野学展館の総類を下すことに内定、近く各近解疫部長にあて通牒を發する機能が維格をとり、日京館や家職師を再算近井に使用してある張徳所人に葬して他だ准格をとり、日京館や家職師を再算近井に使用してある張徳所人に葬してさせてから事態に置く、本府書籍間では近く書地震、大阪府書袋部その他と駅

YMCAの 北支皇軍歴 慰問使歸る 間だらびに

航路に遂に銃銃となった、破災個人の影響に引き返し同夜の開金連絡

報を続後の態頭に驚くる報道際に登場する新スターである。この京

四茂二千四配納の手段を終つた

【水原】受悩機水原號基位と

部の感謝 水原號に軍

難病者

7

急出

に題れから一般家庭に用心が眠

所は荷水夫を入れて調査中である が大した事にない模様である現容

違反者は斷乎嚴罰の方針

日章旗や軍艦旗を

商際に使

ふ事ならぬ

管下院空令に從つて輩戒管師及び「事務所に終継院止方を遺跡した

総当局では事動制養以來報山師艦一て防空の艦艦

心なき乗名

防空カーテン 續々紛失

祝賀提灯行列

発官採用所から龍山師既に血染の

繆加申合せ

年生命大塚、和忠教、代領墓、代徒代代帝と禅部公立智道単校の四

北支の第一線慰問

大郎の有力者間に00部院館「韓と観客教育に幕と確認の態度をせんとするものである。之れ「京威書員公立普通県校生一同は懐 汗の結晶を

| 数に次死で表示した。 つて住んだことのある資産に終た。 ない日を定るやりになつたが、世紀が計かたで、ケーコーつで住んだことのある資産に終た。 ない日を定るやりになつたが、世紀が

受兵の對心は『おせさん、安心しか老はに心能かけまいとする期]

送つてゐる出征勇士の薬苗久萬県 また、四ツになる幼児を抱へて同

ちやん(デ)までもうけた、瓶まれ めてゐる高久氏と結婚し長男後久 会身に薩導を浴び重傷を負った

軍手製造に励しむ

ボア・グラン
城名物味了店

若妻、高久萬福さん

い内鮮一盤の姿である。これぞ魔

が出來て於りますので、2 し日朝の天氣概況



のに抛って置かれぬと早速酸セし棚を提げて第一線に行かうといふ





御苦勞さま

施では南京路路近しに組を 行事に一同揃つて参加し氣勢を減 心心が、陽野府職員全員は右親賀 へることになり、

を作つて教師に渡したところ、換 子を程で収納を願ひ出たもの た、頼山即暦では非常に慰





部京城に

末を紹へ東大門器ではその強化に 東河京城の破膜と洪に住民造は 部京城特倫陸の強化を要望し、 駐在所增設

人息子は南苑で重爆

母子ホームで幸福な生活

眉一つ動かさぬ矢野かなさん

ガに酸複俗びたと云つていゝ位で とが出来ましたので命はどうや

(一)と今時のラデオ

世には絶針磁器にして下さ

リ職める事になった。銀末費批解をガッチ が散慶町、新設町、上往十里町 **た日を登つてゐるμ続勇士○家族、賞薦難常中都健御町からが兵とか、数はれて母子ホースにたに不自由を得多の邸を浴びて人の際に奉謝」んは「纏あげようと去る七月趙里」かたさんは愛属婦人會の望い際に母子ホースの歌手書を葬分えて來「具」等具として出版した、かたこ。母をふりかへる寝もなく田極し、** 「京奥環
説明受闘が人
存弱
辞本部の一
たった一人の
息子
助氏
に天晴
れ
歩 | 矢
光に
事観
が
発養・ 一人
息子
は
老

が行く』と一碟に及ばすその大校 が行く』と一碟に及ばすその大校 財間品として大量の原本とキャラ メルを用致した、これを聞いた情

と大倉配々長が自ら第一級の一て指摘首様を同部隊に聞ることに 人は大邱而隋會順であり資本 | 飛行機で田最する「鷲属は小倉肚

小倉南鮮合電社長

傾行の五人が北支で味苦缺乏に耐 へて衝戦してゐる鳥軍の話を先生

では」と此事し同地費務官版目 | 物船哨線丸(二百五十線)が接近。 を出概して而もなく、他日防波塔山田帆の連絡船具安丸が第二機構 【釜山電話】六日午後十一時半命 して来たので、 の軸の瀬粉葉に若し掛つた際の

與安丸、暗礁

局工場に導っっ葉煙草七十個約二十一 トラック七四二三號のエンデンが「らガソリンに引火したものらしくン・スタンドで給油中の朝鮮温度」が運輸扱に捨てた頻草の吸引が 七日午後岑時五十三分京城府顧前 | が世分同で約四百廿回の煙草を 時二十分プラと消し止めたが、ト 世した、消防署員が駈けつけ同一 | 面に認備を負ひ用中丸病院で手管 突然振襲、黒翅に包まれ火を吐き「消火の際、人夫の柳浩姓(土)任類 ライザングサン英油商事のガソリ 八夫一名火傷を負ふ **うたわけ、原理は助手の秘命順つ**

を受けている、機失した自動車は 当る一日購入したばかりの新語で

キロを消配してをり結局トラック一五、百ガロンのガソリンが、貯蔵し

|条||综|||住宗|||棟・倉庫||棟を平|||出しに院し相手赤號を三度呼んで、暗交換機を網次機気に改め後四時付分頃火巡起り住家四棟||総に接押以上に良好で加入者か呼||化に落乎し更に全師中小都 瀕死の二兄を救出

別的山市方面和位方為里に六日 方魚津の火事

大四式模式交換機に切替へたが成一海州、木浦、縄南浦の各局の複 話を創示の軍式交換機から最新のも物地してあるに置み引聞き近 速信局では去る五日に最製局の記しるた不便も解消、交換作業の能

総「段州以上に良好で加入者が呼」化に発手し更に全郎中小都

田岡田

の仕事場から出火し折糲の魏風に「三月を固して午後十一時半ころ端」ある、この出火の際に登場く駆け参山戦水町一の韓具御高橋正一方」がり途に全線四棟六月、中郷三棟「剛地は幾り火の不始末とみられて がり遂に全機四様六万、半郷三様、原内は焼り火の不始末とみられて加られて火の手はみる~く燃え機、く焼火した、排御約一萬五千間、 **感激の的、挺身警官**

京城地方 [今晚] 最小组













貨店新館屋上の電光ニュースによつて部外並に内地より入電す

た、師走になると味にチンピラが

属にのさばり出しこのチンピラに

お茶は本里清元園

第十一回効 奏効的確百パー 改良新式し 専門家が無 田上傳 代の高田墨村師愈々當地に出福岡の名刹眞宗本誓寺住職十城府民有志及信徒の熱望によ 业 應 週 は早々に御出で下さい!! 公開を致しますから 畫 岡本誓 、場所 期日

一服で 心氣 轉

| セントの近代的治療器 (編級館で何々で・春選使三項茶が+) | セントの近代的治療器 (編級館で何々で・春選使三項茶が | 1 中央器 諸病・慢性胃腸病・ 日本 | 1 中央器 部 | 1 中央 部 和 | 1 中央 和 | 1 セントの近代的治療器

店

ライジングサン石油株式合社

城英油商事 京城府資金町一丁目

> 火 米商 御 見 舞

近

電話本局 一比四六

京城府黄金町一丁目 京城支店



衝逸の 經濟の

れば、貼り已れを已れで聞ったも。||複殺致した、是れ即も順である。 が頂人の郷に人の事を釜汲入と欄(て拙者に平向びを救したればことと表はれると成群連路だ、自分)たるも態ぜ言るのみたらず、却つと表はれると成群連路だ、自分)たるも態ぜ言るのみたらず、却つ しく氣が脳つて居ると見える。ル 〇「コン汝等 見受ける所」方 職人に相成ら5

怯にも歌し討になさんとしたる者 戦砲を持つて斬られて居る者もあ る、寮する所汝等は二人の者を卑 云へば釣合の取れ四勝負だ、殊に一绺歌でござるな。

の人が知らんが義に依て某が助太、集合の撃、一々我が眠にまこ処理 の人が知らんが義に依て某が助太、集合の撃、一々我が眠にまこ処理 刀を救し、彼等の命を取るから覺って、是れ神郷連八段の道當、其 の人が 臣に、村上大助といへる年未だ着を能くする著は浙生飛翔守殿の家

き斯道の遠入ありと承った事があ

である人では別方が出現れいである人での質力が出現れいである人での異方にである人でのは別な何がにようして度力にであるのがにようして変力にようして変力にようして変力になる攻撃によりによっている。

の文六尺豊、磁学通し言差人の浪」で行く、筒井小原太が最近単位くの文六尺豊、磁学通し言差人の浪」で行く、筒井小原太が最近に延げ、の連中は命が大切と下ンドン進行のツと一回が繋いて見ると、身、の連中は命が大切と下ンドン連げ

木俣炭州山

龍驚貞丈演

鐵棒使ひの助太刀 人が殴されて了つたのだから、外

日報としては夏方がこん 人者、総の係を住に乗いて居る、といふのを大助が た来でも悪地は異物が一 〇 平子 実験で観を動から1人づっ の生態と気へはどんなに に国廻りが細つで來るの 何なる火勢が解味方から1人づっ 基は御手裾我々見鳴風人典の電話 に国廻りが細つで來るの 何なる火勢が解すから1人づっ 基は御手裾我々見鳴風人典の電話 より下稿を叩いてあると 即で事献をあるし、いった。

目がないと見るの外ない。是にて関ミ分も、遠かに吹方銀を「なうこぎる、伴し近の中には数上来では今後に除いても異。田で事職を物論れ、さずれば拥着「既になき所、伽助祭下され子薦務、上り下制を叩いて名とし、 | 「一子と自え出立名所の | 引けり | 「ヤア 改具素成人の分配として選は東東大阪でも山楂 | マア 改具素成人の分配として 据こそ船端になるに依つて辿つて、々最上寮へ巻つて市別さを救し、我々へ對して解計な事を敢すな、しも早く御田立たされるやり、

無頭、和場である
□「ナニ、泰浪人をは何だ、無體□「イヤー(非に様で届にあり、ともしない所を見ると如□「ナニ、泰浪人をは何だ、無體□「イヤー(非に様で届にあり、も知れないがされざ相場。居れ、傍峡底つ て格琅するだ」(代して貴明の事は相きんから) |々最上家へ参って中間さを致し、 迷惑にでも相成ってはならん、少 家の重役の作も居れば、貴所の御

川正米市況

別があるか自強者の』 文へもない、我等一熈作號を戦なれた収入者、浪入と姿浪人との底。邦を続けばこそ情绪でたに何の窓れた収入者、浪入と姿浪人との底。邦を続けばこそ情绪でたに何の窓

同じでござみます、星塔原内も少一各々が最上家へ柔つて申問言を致 すなら、抓者も共々に参って申聞

はお見受け申した所来だお華は著 〇ブナ版と語文ない、時に其許

てはあらざるやし

00-14 00-14 04-33 08-43

は二人、一方は二十餘人、餘りと 大『左様でごうるか、州んだ師

は神酸地たな いが、天暗なお観前だた。お手前

されども、武士に収組たき事性の

に相遊あるまい、事の次第は知ら

(七 日) (七 日) (1 日) (1

首は胴へ腐込み、胴は土へ腐込んから、雨の眼球はボソと飛出し、 無残な最勝、是より右と左に常る一大『イヤ是は恐れ入りました、 者は一人として助かる者はこさい を幸ひ打倒す、此の態権に當つた んだ星崎源 内の脳 天を引 叩いた と右の影響を打扱ると、前に連 直送さらでもないが、質に

といひ、或は何身は村上大助最に

酸はない、進ろ」といふと大緒二 御びさは……?」。 ら虧ち大気を斬落くつた、『ソレ 大『変れ入りました ません、是に力を得て村上、簡非

大『夜れ入りました、シテ其路の名人のあるべきや』 〇『ウム、御身ならで又と左縁な く描著材上大助に指述してらん

十二月二十日

岩波書店

特價五·五〇

法制史・外國法律語・法諺

法令の百科全書

律概念の實質的說明

日相互

の有機的連結

門諸學者の共同作品

俊

菊川兼江石 子川川 英照

員委輯編

教室 助巫 助宪 教室 及 教帝 秘密 授大 授大 授大 授大

寫縮物實

· 外國漫畫 特局漫畫

搾取し盡しる

<u>(</u>) ħ

都

漫畫

一探訪

佐小 世野 男

本東京市 野町 區 内本

たその惡業の數々に至つては一讀面を掩はんの假面は玆に剝がれた!! インド幾億の民衆を

獨逸人氯質 イタリヤ語

で讃山田耕筰

スュ猛る屋大タつ者をに引 すての巻と もはロ

関機株 入密色外 記室の男

妻子探查流浪記

۲

伴夜

花井のお乳 電話龍山七三二 満一〇四

學問的協力。最高峯 **小來その知識の普及を豫想じ要請してゐる。** し、直接その一々に平易にして要領を得た説 出會ふ諸問題の解決に必要なる總ゆる項目が から勢誠な支持を受けんことを期待する。 編輯組織による 極めて多數の項

滿クとリー 載解トの粒 だ説ピ讀選

!!のツ物

大 行 信

鍵

興中公司を解剖する 藤田 時下。花街景氣調 爭になると 花棚 界は 繁昌す 少佐。飛行技術

甦

運命は今

リガ

文那通名士の假面を剝ぐ 水久保澄子破婚の真相

くすぐる!! 帰し恥かし 企品 筆山小屋爐邊日記^{竹節作太} Hele

に結ばれた!!!我等の 出席者

トの健康長等地、住宅

大名と同時間経過である。大名と同時間経過である。大名と同時間経過である。大名と同時間経過である。 **智里出**张所 至十年度東無言門是自五年度內羊吾門員 倒 錄 《定僧一圓、悉科六聲》

高温泉校朝鮮部湖本金一を討蔵すると共に『諸文政正確学法解於』 を的せり、定領 淡料其三十四銭、碧温泉校 朝鮮崩滅本 卷二四路(这科共 五十六銭) 同卷 三甲烯(金科共 五十六銭) 同名西路(公共 五十六銭) 學校草魚言言才言的普通內羊五貴大睪子

ば好特外を かり物の る 杭州湾敵前上陸從軍記 同盟通信社を解剖する 小串鑛山惨劇現地報告 津田信吾といふ男 本管とはどんなものか

死の南京脱出物画頭シェファ 日本飛行機に置ばる 壊滅の上海に合ふ

A話の座·菊池寛

府松朝町四拾九哥地ノ霍少左肥ノ者同日頭取三就是是(昭和新城斗拾月委)村里到市城斗拾月委(新城)村在月委

愛原州支廳

本書は大工十年総督所等的書献舞棚を開散以来の試験回題を基準と、之に正確な音楽文と、裏切なる世線を加へたもので併来を観せれとするまのは、人からさらび参考書である。例書に試験一覧など所する定価一団、泣着十八世 **草無言言馬譯**交集

の、財政に試験官の「受急者の心部」を関す。定復一國、後野十の、財政に試験官の「受急者の心部」を関す。定復一國、後野十大鶴、受験者無二の好信也 京 前 語 受 験 者 形

易の財産を宣話

髓原州支廳平約5月8年

の道面

上面

更格等月的唯古第二世 與變更 超主事件定烈八 人 突起了比八二十二

學校享無言孝禾言

⑥當世女相場師では誰が儲けたか⑥練習艦隊非常時訪歐航海記

徴兵保險の

儲け

振りを

四六版的二百頁。定置一旦二十四、逸科六錢(見本明呈) 納 共 用 書 翰 文 集

◆特典(含本の別金申込には「側難的試験問別版に際文集」 定館一面(近海十六銭)を「無限量す ◆右合本 徳クロース上・中下三冊一組美集南人 特價六圓五 十四 (近村市十姓)

朝鮮語講義錄 **南半禮和二百頁,定價七十錢,送料六錢(見本非量)**

龍岡出張所

必警察官 日

一满語會話

一ルト氏等が名を連ねてゐる、氏、フイリッピン腺質ルーズヴ

丁で發起人には前大統領フーヴ

て城内は頭る廣い、

西門(中部門)、通路門

に烏有に闘した空地も大策に近

のて出現したのは禁む山臓である。三氏主義山臓である。三氏主義山臓である。三氏主義山臓である。三氏主義

內燃機界-權威

絕対矣火紙其他津蘭操作。要是

の、罹められた石段が 砂を開へた堂々たる大 所は十五あつて、興中

中山門、大平門、女武門は

上海七日發本社特體」南京城を眼前に包圍陣を完整したわが諸部隊は七日朝、進撃 一せいに攻撃の火蓋を切つた

上海七日同盟至急報】南京郊外四圍の本防禦陣地の敵ミ接觸した助川、大野、脇坂、

都安皇を四隣、その刑行場を撮影

安慶を爆撃

ち近隣首相を中心に杉山陸相、

に及んでもり、解も三間から七・◆◇……しかし、一九二七年蔣介は七間から高いところは十三間 一席などである

る市京調子)緞子、または恵穏

内外に機定を物語る各所が既の

から伸びて西に向ひ

ある いはゆる中山 でその奥に研究の概念の知念

江に達してみる金々た

、中山超と共に新南といへる

通して威外に田で下 一路に沿って北に折っていて下

> 百二十萬力 七五十二十四九 五十二八十思力 元光一二十五五

石が関民政府の都をこと

のものであるが、この破壁も近 間位あり北京城壁に次ぐ大規模 以に金瀬関係即位合議を開いた

問題となったので南京路滑後に は七百午後二時二十分より首相ける新事態に備へるため近南首

果京電話】南京路帯は今や時間

世辭事

南京城壁、市街、

中山陵等(點)

から南門寄りに掲載し、平家の和平門等がある、繁華街は中部

二相重要會談

一般部隊に活躍を浴せると共に大 した、二、更に一部は無視を意識

南京陷落ととも

ンテルソの支那における赤化工作

とは和平解決促進について外交

| 飲食の | 近衛首相以下各関領日部 | かれ字地器

開以下各巻

観以下各巻

観(松岡巻

ル 値対絶量質消料 跳 シ 比 = 機 他 弱 銭 ー リ 当 力 馬 ー 間 時 ー

十二萬力 七一人用力

子べき諸門域につき意じとして南京政略後の研

たる後、南京方面の

定例閣議

重大變化を來さん

終行これに大打撃を興へた、

(サンフランシスコ六日同盟) 歌 を契機として列國は横渠における

米國に委員會

確認し他上的情報の配容を強化す

ることになったが、今や南京路路|

一帯圏の外交方針につき委曲家上し 殊たので廣田外相は上百午後三時

て御前を退下したが、今後英米佛

崎文部政務決官は六日天津から飛

をなし珠に南京方面の職児は皇軍

著しく逍優これに

大量製産·在庫豊富

(馬場內相缺席) 翳頭 7川食、近南首相以下 例開鍵は駅根理に午 南京路帯を目述に紹

十一十二萬力 十一十二萬力 二十二十二萬力 二十二十二萬力

四十四百五

南京無湖方面及び北

に開し詳細なる報告

官中に参内、南京路落役に處する が外交政策はいよくが大化して

歴度に出るか列國の外交政策に關

アメリカ有力者によつて『支那』支外交政策に多大の韓換を行ほざと襲つた支邦民襲戦機のため今。自國の権益制護の立場に立つて舒

いよ南京攻撃の火蓋を切つた、南京死守の一戰を交へんごする敵は棲霞山 枝及び干葉 4、喊聲は山野を壓し南京郊外一帶は砲煙に包まれてゐる 馬鞍山を結ぶ丘陵の山腹に構築した永久堡壘より必死の抵抗を試み午後三 山田なごの諸部隊は軍工路を中心として包圍展開し今朝を期し

の。水久保電子 个上上版

陖を選び永久堡県を構築、更に南京四国の天嶮を最後の譲りとして多數の砲台並にトーチカを配備し林立する防 上海七日同盟]南京の防禦殷備は國民政府が首都防衛五ヶ年計畫と外人顧問の指導下に國力を傾倒し構築しただ 砲台と共に首都防衛の完璧を誇り断末魔の抵抗を試みてゐる。しかし句容。 げた皇軍第一線部隊は既にこれら鐵壁の敵陣の大半を奪取し敵を南京城に制態、今朝來意頼衝天の概を以て激 に金城湯池の防禦力を有し高さ約三百米の磨磐山系の天嶮を第一陣地として防禦線は棲霞山、 天王寺、秣陵關の防禦戰に凱歌を 方山 青龍山丘

上海七日問盟】南京郊外高橋門より南京城中山門に通する軍工路兩側の民家は敵の放火により 倭壯を極めてゐる

に今朝飛行機にて南京を脱出、江西省某所に到着した、恐らく南昌と【上海七日同盟至漁報』巡口よりの情報によれば蔣介石は宋美齡と共

飛行機で南昌到着

推測される【寫眞は聯夫妻】

無湖の陷落目睫に迫る

く休む暇もなく猛進撃をつゞけ、長山頭双王廟等の部落を相次いで攻略午後五時には燕湖宣城の中廣徳にて七日同盟特派員發】七日朝宣城縣城を片領した藤山、野副、小堺、片岡の各部隊は 1 氣に熊 治に突入した。餘す所至十二キロに過ぎす蕪湖の陷落はこゝ一兩日中に迫つた

南京廿萬の難民悲惨の極

曹に居住し御撃に住えてある徴氏がその食もなく頻繁に襲へてみる様は腹壁の極だのみとなつた。これら離代は産僧外人の造唱による中立地震に得難しつくあり、東に中山路、南に護甲路、西に西路路、北は中山北路及三十字 傾によつて眺まれたのみとなつた。これら離代は産僧外人の造唱による中立地選に俯瞰しつくあり、東に中山路、南に護甲路、西に西路路、北は中山北路及三十字の

敵

開封を空襲、敵の軍司令部を爆 における最高司令部は歌とまに敵」地歌の敵陣地においてこの程一枚 の作職本部は数次に亘るわが空軍一のピラが競見された、 局谷部隊作戰根據地を空爆

黄河鐵橋を再爆撃 一時五十分ごろ大名東北約六十キロ **東京都行金く遊戯に陥った版があ** に送られたものらしいがこれは南の脅威を受け今十支那軍の北支作 で南京政府部内から支那軍の前線 る一派の運動が採頭してゐること に送られたものらしいがこれは宿

【天津七日本社特電】

戦を敢行した、これがため列 時四十分京選線黄河鐵橋の再

敵陣に 反共反蔣ビラ

> 下に無路仰せつけられ御所 【東京電話】 段記念數码基

概に合成せんとする質用各種の治一千条名誉列、特地の寝間を奥山下一縣を「丸として来るべき新政」戯劇を會場として各種より代表者

一千餘名參列,當地○德國家吳山

を得ず帯ソ容共政策をと 宮殿下御參內閑院參謀總長

は今回新に國税協協を削設、國稅一 ので京邦地方治安維持官聯合官で一国閥税局際に福度を

り地方の治安も安定するに至った の財態であつたが皇軍の勧問によ一

徴取機制たる資格資金限税制、一り一層都持を開始するに至った、一治安確保以來宣進班及び治安維持

各要人首顧部に對しても同様の電

河北省南部廿一

【石家莊七日同盟】河北省南部二 |成立大會を銀行した、大會に新昇|

あるが一国の主権者が共産黨

祝敬政権職は事題のため開店休業|翼務所得税業理賞を合作して假税【北京七日可見】北支における國一同北省邸北域所税局、翼務游売區 関税総處を創設す 事務を統一することとなり必備中 異務所得税辨理度を合作して假税 石家 在に管理 處を開設・六日よ のところいよく北京西製装音様 北京、天津

の困難はその理能に強してみるが 古める徳州か今大の木街と兵火に として北部山東省の重要な地位を 【掲州七日同盟】路寛物の基践地 機能喪失、新機闘の事務開始を宜 徳州蘇る

は六日布骨を設し、整螺殻御頭の一段により長ら監氏の影響が企園された部立志氏一合の手により彩紙度を担の販覧時 が開立された、同公司は目下機能 れ領縣在住支那人の合義により即

際)任誓部補命本町署安課動務▲巡査机代末部補安部三十二 (本町

北さん 『飛線で若京城第一高女校長の 男士が積々短れて

びません」と言い人 方でジーッとしてあ とがあるだっ ばならぬこ

んなに頑丈な身質であ ののを願き▲『御覧 死んで生の

(製造な出校長) か何にも残めなり、ならしと、如何にも残る

つき調査立案を辿めることにし同 よつて本期議会において具盤案に、べき開館異議なくこれを承認した 制度を改善すべく考慮したいと述 判しては恩給又は年金量野独相より戦死及び 歯がなくてたまうぬー 人生航路の羅針盤!

+

るため一部揺揺に附せられてある。一歩し今は現行中にして南京路路も過程列間の利害に関係する所大な一段と帰化されること、なつた、変

が確隔するに十一月二十一日以来一最早時間の問題となり南京政権が

に亘つてわが總領事館に岡本總領

の道展を見せるものと接続されて

参議と閣僚 定例會談

関しわが現地總領事節と上海々闘

競表のはずである、この結果上海

|上記七日同盟||上海太陽問題に|

が監

相 製量配相等より個々競議あつ

ては永非逃相、中島商相、木戸文 中なる同報告し更に山東省の南欧 ついても報告あり、これに對し

関係省の町においてそれと、研究

き事態に関しては目下 恵大神機を楽し新たに

京城市京城南的 一次 城 支 店 城 支 店 城 支 店 城 支 店 城 支 店 城 支 店 城 支 店

氏の朝鮮銀行極燃就任 門所州東紫銀行回總 兩日中に發令 に光明を

鮮銀總裁後任

が散棄した

昭和十三年 ▲大勢の飛 内容要目-

▲年運の吉凶

【東京電話】内閣参議と開館の定

後任總裁は空席のまり

あるが一郎では松田

駐任の途につく豫定で

(1)午後四時四十分新 一般令を見るにずであ

のか、また何らずれば幸 別か、また何らずれば幸

並保安震動新▲警部佐藤忠一(協・理動持▲警部遊涛度次(本町署)命。 報節立不明倫(並保安課)命並警務

理事の昇任戦が有力である

※ないからです。
ないからです。
ないからです。ならば、あのです。
ないからです。ならば、あれては、
は、もれては、なたは、
は、は、
ないからです。
ないからの場合

農家さへも豊かなる構

任みょい都市

《邊道の大鐵鑛開發

悲惨なる一 一十萬の同胞

生産増産を考慮

現地産業視察に係官派遣 京畿道は産調答申に基き

一般命とを発的して他と同語具會の

鮮馬概況

各階主要賣出御案內

止體暴露

リで聲明を發す

力强き團結青年層と老年層

第一品と云ふべきです! の肌の健康を護るに、蓋し 石鹼(十錢)こそ非常時婦人 價で品質優秀な家庭用牛乳 この非常時局に適應した安 今や、我國は緊縮時代です 夕刊後の市况

年内無休



お買物最高潮の只介

用庭家

社會式建設石會進共 阪大 錦本

…る贈に方人婦御の時常非





非常時の ・贈つて喜ばれる・最も經濟的にて 家庭用 牛乳石鹼を!!

へ御下命の程お 願ひ 申し上げます今年の『蔵幕御贈答品』も是非弊店

○御贈答用品陳列會 特選海贈用品を練列して海延定の 特選海贈用品を練列して海延定の

子ると、お台所から年間十億

展で一家一日子段を伊かせばこ

召上つた時、皮や種の部分

ておくと大概おいしく頂け 食べるか、又は水を少々加 極み出して来ますから、

細い観に到んで酢の

皮

手基輪

外が成立つ、創食物の合理的な

北ボスター

物の生かし方葉

便利な靴の友

本文字通り水と一様に流され、 本文字通り水と一様に流され、 本方所から、年々拾値側の大金、 本方所から、年々拾値側の大金、 を放け、一般に呼びかけてある。

に関案をつけて彫刻刀なり切出で

これにはお古の駒下駅片方あれば それで、此の古順下賦を利用

これを全国のお台所に擴張一に埋め木をしましてから他の開始 先づ下版のハナオのすがつたか

模様を彫ります、或は火いを赤

ある今日。大抵の家庭では飅路|部屋にもうつりが悪く、又居心地 li服が男子の通常音となり、壁 具に西洋七のものト模倣であった 日本趣味の家具



スキー服よりピントを得た抗動服ったしてるますので脅乱に便利で 婦人服コンクール

す、田礫上り五回五十銭位(磯部)

種々の桃ボ――鄭代粉、楓・松、もあるので、日本に在來からある 値上りや又國家的に見て家具など にむやみに使へない種類の金融類

る病氣であるが、斯泉の部門東京

市下谷區御徒町二丁目九十番地梨 の研究単に報いられ比較優つた治

の様れにある様に暴蛇を食等の如 F 『マグネシア』一、○『ロートキー特談法 としては 重曹三、○仮製 話では海田道 〇一ザロール」〇、六を三包とし スー〇、〇五『ゲアスターゼ』一、 光 分の治院と要するものとで呼吸型器 だと云ふ ことでた

四、下手五八金右と締めた返では、むれの手順に於て上手五三銀の時、たととして、極力危險を避けたもので、

の方が遙かに弱く、何時も野迷子は受けるのでなくして、攻めの味

ウラルゴールの種類と價格

野判である、鑑治者は 一度同先生 あり、慢性も非常に早く治るので

気を切つたものを加へて饗 し、鼬の即をしぼり想と人参の水 と酢! 万ほど加へてよくずりのば

味噌三十なを指縁ですり、親こ

壊滅せざれば、到底根本的に金治しないのである。 男子の淋疾は、尿道粘膜の深層、或は側管に潜在する淋菌を

淋絲を消退/

阿波共同汽船作出机

大連直行

辨論を接続する點に於ては、效力が若だ難解の懸がある。 が関いでは天々勢長あるも、しかしながら此の男子淋疾の根源たる精災帯在の対策を受ける。現在の治療法には、内服薬、洗滌薬、注入薬、或に治労糧等あり、

|設で一杯になる程のゆるやかな||●●上部にカールの外を強いウエ

だは一寸ぐらゐに切り、四つ割

この數字に驚くな!

台所に拾ふ。上

むだをつゝしみませう言治所報國

てはなりませんであります、要するに翻扱の治療のて水気を拭つておくことを忘れの『ヨート』和は特に皮焼があるの 入院隨意 に総一窓・ 管窓のフィム1幅に對しては此
す が用ひられますが飛に第三期神経

母親の氣持になって央の世話

の紙も無駄には出来ない仁川菁女 に時宜に適したもので一般の家庭 | だろしい数字となるのだから一枚 | 所報域を考へついたのは、まこ

して一年の機模が接いたらこんな一取早い韓國の批として干値間の合

仁川高女白楊會が提唱

自接音が婦人だけに毎日出來る手一にもするめたい

よので、初期現在「コム」線、版目所開生に全外期共中国時に行 し搭面には甘米底に「ヨードホル

たお惣 菜

失の自由を取縛すべからず。

ねぎと鹽鮭

の象別と粘膜深地性に高い色素剤とを、 の象別と粘膜深地性に高い色素剤とを、 類のの象別と粘膜深地性に高い色素剤とを、 調のの象別とは直ちに溶解する極めて源き皮の 細き管中に入れてある。

如く二、三分にて外部へ流出する事なく尿溶解し、内容は粉末なるが故に、注入薬の

の管を尿道内へ入れると、

紙上病院

☆」を観布するのであります、 郷に對しては外が谷(粉三斗の水大腸其の他全身に亘る頭間なる部 に研究[・〇一四・〇) を行ふ事 **菱半本、味噌、酢、砂糖** 材料 葱五本、腹韭二切れ、人

胃 据 迅 コード がラチですが三年南から一 三十 が ラチですが三年南から一 に過えなしたせいか、 P 博恵原典 しましたがこの状から胸操けし 鬼分祭で情が食びたくせたより ません、今は身間を変むんだらすぐで す。 今とんな悪を飲んだらすぐで 対きまずか、又このまっ放置し たらどんなになるでせう(顧安 たちどんなになるでせう(顧安

パルサン』(大〇六號)を七八回注

の間に水田郷又は硝者原法を行ふ

既明しますと、先づ早期に「サ

既を受ける事を御歌めします。尤主不得城で、其の方面の勝詞の談

『雅(模雅)の治療法は不可能乃

【答】 本田病院長

本田建義氏

横海の治療法

くありません、貴下は乾坤の内服 何んの病気でも放任して置くこと BW 本田建 義氏本田規范

、大根の尻尾の切りに噂ぎ砂をつ **庖丁に錆がついたが、砥石でと**

つてごらんださい、前一て後欧法としてヨード

手廣い上手二二一金 (特時間含む時間) 累計 懈殴一時間別分 下手引角の戰法?

治新の

ルを使用すれば、速やかに、排贈淋絲を消敷率にわたる慢性淋疾と雖も、ウラルゴー数では低いでののでは地球といい、ウラルゴーととに於て感染早々は勿論の事、たとへ

再發を防止するのである。

道弾力によつて却つて尿道柿談の微細なる・本に溶解浸潤しつい、一本にて独時間にわたり間斷なく殺菌深遠作用を持續し、粘膜表面の淋菌は勿論、粘膜深層或は側管に潜表面の淋菌は勿論、粘膜深層或は側管に潜をする頭温なる淋菌にまて、その殺菌效力を深遠するのである。

携帶にも甚だ便利なリー使用法は頗る簡単安全 へも可) 一回に短輩一本を抑 でも可) 一回に短輩一本を抑 入されたし。 使用されたし。

るウラルゴール獨特の發明價値である。質に之は銀の局所注入、或は內服等に

適應症

喘息、一般咳嗽

(外に大量入、病院用あり) 概郷十本入(男子慢性観波用) 中野十本入(男子慢性観波用)

西川足を七人。 ウラルゴールの斑響、叉吐中響、或は妊疫と必ず **(程閣作用枠額時間、一本にて三時間より六時間)(治療用としては、「日一本庭かに二、三分)。(対療用としては、「日一本庭かに二、三分)**

東野 質 島 商

東京市日本個国本町三ノー

十本人(男子懷性及所發物用品)

東京本町二東京本町二本 智 大民連続引三 **教教元 韓以武田長兵衛商店** を乞ふ ナガヰ」の文字に の節は必ず②の印 御注意の上御指定 とエフエドリン「 類似品あり御求め 餘、小西新兵衛商店

れと命名して日英米佛の製法特許を得たのである。 たり苦心研究の結果、つひに此の頭強なる潜在淋菌に對し、最たり苦心研究の結果、つひに此の頭強なる潜在淋菌に對し、最近と命名して日英米佛の製法特許を得たのである。

の新治療法として名醛益々高まりつゝある。 願の結果、現在にては各專門醫及專門外にまで賞用され、

(の結果、現在にては各專門醫及專門外にまで賞用され、壯しかしてウラルゴールが發表さる > や、各大學病院に於て

感じ、つひに淋疾は不治にあらざるかときで患者は寒を増くのである。 感じ、つひに淋疾は不治にあらざるかときで患者は寒を増くのである。 なして一度、淋疫に感染したるものは、疼痛、脾腫に減少する。 ・ 淋炎に感染したるものは、疼痛、脾腫に減少する。

アクトル 長井長高氏の関係はは

是 野山商會 仁川府等

中(和等無數)

中(和等無數)

中(和等無數)

〇西鮮航路

○服名有機關語

+

効果を齎すのみなら

協消退等の諸點に對 發作の豫防鎭靜、 岩

して良く本剤は其の

喘息、銀暖劑として

市治療上極めて容易

且持續的なる作用を

に 投與の 利便があり

有す、而して長期に

勝障碍なきためエフ 亘る服用も何等の胃

者のみが享受する利

に因る 満足感は服用 エドリシ「ナガキ」

安州九 元山三日 端岳十日 〇教育行 琉璃野—舞骑—官件— 千 1 静 津 丸 雄雄三日 元山三日

百日咳、夜尿症

氣管支加答兒、

蕁麻疹、 盗汗

一〇紀二〇 五〇篇 一〇〇篇

£

一五〇〇鏡

全個到る路の際店にあり

全然|国男は荊聞やラデオで息軍の動 | 子を知るにつけ銃後國民の一人と

我が大日本帝国のためにお働き

開連か否かが一つに明月海地方の

ひどく見言を受けこれを思してまた

つたこともあった程で、競死の三

金でありますが御受取り下さい。「行題十餘名が來明し明月添毎民のからました。どうかわづかのお。 女び黄旗脚壁のため流鏡脚空班一まして中つとこれだけのな金と。 女び黄旗脚壁のため流鏡脚空班一人月の始めから今日までつよけ。 として来る 1 日右郷流澄線の測量

ませ、皆様の御ふんとうと武連一整びは題頂に幾したが要は同級の

を濁さにやならぬ 雷局も辛い

査定洩れの土地所有權の

雌認方陳情に参る

収成戦を示してゐる

を及ぼさうといふものである、元整理事業などにも相常大きな投票 で中職してゐるから陳間者の所地だ、それに取得時数も二回ま 有たる事實は明瞭であるが…

会主交所有権と確認して和常代 、、即ち朗綽の河川には斯うした。 会主交所有権と確認して和常代 、、即ち朗綽の河川には斯うした。 会主交所有権と確認して和常代 、、即ち朗綽の河川には斯うした。

鐵清津専用港を

版に開放せよ

埠頭施設の不備を緩和のため

近く某方面から建議

入されたところ前肌の事情で代れか合理江改修に際し用地に組

未変定地でも所有権情観の原因

正十一年保存祭館の謄本を添へた

6同人婦の所有地約1一萬六千坪に

食を去る二十八日午前十時から那一「永同」報恩郡では歴村振興活員 報恩農振委員會

張り切る祝賀陣 南京陥落の吉報を待機し

車の預ある間島省安温願を中心と

○池線] 情並にこれに隣接せる | 加納勢から指してナニ月末現在のい形ある前島省安岡願を中心と | (内地人九千三百七十七人)の埼

【城部】 邑では十日から 【齊に邑

城津は二萬五千

青年開員献金

淺海動植物に有害な

端搾粕の廢液

六坮漁業組合からの報告に

道心各郡に調査嚴命

所謂忠淵州の處女地として一大智|1日現在の五萬九千四百三十四人

內地人三手五十七、朝鮮人一萬七 人口調査員打合會を開機、種々協

四で人口十英三百三名であつた外間人十三、機戸数三萬一千二十 于三百四十、流船支那人六百十四 職するが中年末現在の府の月数は 【七川】府では八日午後三時から

【健直池】穀梯南御支所管內十一

空前の數字

【間島】鑑道掲局でほかねてから

|百七十七人、行政區劃擴張後六月 十二年四月一日現在の五萬八千三

測量班乘込む

明安鐵道

告して本鵬弦の完璧に助力された

仁川の人口

十萬三百人

鍵を四日國防献金した

穀物の

檢查激增 鎭南浦支所

月宋現在の五萬四千三百五十人、

念よ實則

が誤艦上に戦ればじめた

く結氷してスケーターの群 を見せるだけとなった、平 中流に青い澄る切つた流れ 近の江は船間里側の接触から 米賦下十二度八分を示し大

「中地」四日平地の聴った

大同江結氷

早くる喜ぶ

永門 郷林築作では云るニールー

き頭き背部にも数多の外傷あり、一足分は消傷により支援する たところ、胸部の外自らの手の周一中類は地元常附金を主體として不

林業研究貿

兄命終九が弟を送つて死體を調べ

は三十萬國、うち中職は機能補助

立別を各級の機備に就て打合せた 路の通報あり水路何時でも大き一选げ田さらとする何人に店主が手 はきに至り、世界戦史上に一句監正に正義日本の脚下に膨脹の修廣 2、府では本府の通牒に基き南京 打たんとする日が迫りつくある一 **処質の田本るやり七日午前十時** 機然として聞き戦の首都南京 島軍聖職の成果は中南北 | 線返してるる間に他の一人は店屋 仁川で準備打合會 女が發見して店に担ると電燈の御たのを部屋の前子窓から店主の要 ころ、同人の日元に命中、恐能をに持つてゐた電燈を投げつけたと の著に暗語で過走方を促したので 段を問答中の者がそれと知り連れ 枚を御取してツルマ中の内に入れ に腕列してあるメリヤスシャワー 旦一十軒)敷設の計鑑を進めてあ 京圆線明月游起監、安園縣本城間

商店街は供給店舗づき流しい気分 能服の警官に合つたが店主にふと 連れ戻り最重視院を加へた上放発 |常する銀を水揚げして観音気の微||姚工事市界条質の表現な被称であ||民の出迎を受けて失う郡職に入り|||劉門はこが現住所に認合人にく死||成青青草では二年分に相||成青一道のみの被称ではなく経済|| 甲斐斯夫、在根郷退職員その他官||品によると大田西町村品妻(書)と に配ってゐるとき直接輸工場から 重大な設能を異へつゝあることに 流される監視のため緩海動植物に一晩には、現在の賃油肥事業際に大

9、被害の結果が的確に判明した。事務機関を行つて同後一角、翌四

體は府職に引張した、この者は路利明したが現住所に胸部入たく死

布田署員急行し取調べの結果所持一

十四郎二十四萬一千倉間、社宅間た、かくて祖城面では工場用地で

が、三日午前三時でき本町二年時

間中にして工場用地々主四日 談會を開催し道から後頭土木眼長 たが三日付加城面事務所で地主題 規構へを反映して酸表第一日に五

日鑑から戸掘主任出席、食職

虚弱體質から」

気管支力

タ ル

村

朝子

批宅用地々主ニ十二名の筋解を気

下六度となり連山皚々たる野化

に既行く人の足者も早くたった

日に至り語見酸米鬼既計も途に

予急英国の祝後而ひを成立せしめ

世間感通りに陳死あるを發見、大

言語さとして作然制造部棒し道に

大田)二日朝來寒風吹き荒み降しは開策を支持するといった地主の

ンベンも天國行 師走の氣狂ひ氣候

きな變化が起るものと独目されて

い題る好成職であつた、たほ辞谷

れてゐる、たほ二日排戦にもルン 便死と田でゐたのでないかと噂さ か泥酔してゐたものらしく運命に 何で運命機定をなず者で何夜は聊

> を加へて百二十三萬間の買取祭出 英国の質戦を決定した。この他四

日までに成立した清津、羅南の分

で困つてをりました。珠に昨年の選の弟妹に比べまして、治るのが退く

常から風雅を引き易く、皮膜病でも安泰子は所謂歳田性物質とでも申し

心配の合り大阪の病院でレントゲン診察のりを観覚へ、簡重は減る、額色は悪いので

管安カタルとの事でした。初夏のどうも受が取れず、主治器の談

泥生捕り

一人組こそ

問頭施設の不偏が増たれて わけ外國貿易の偏重から指

健議する模様である

忠北の諸税 完納に近し

期とするナー一年度第二部分月別報

【清州】 忠北道の十一月末日を納

されるであらうといふので近く来

近時態勢の間道に伴ひ荷 | 岸埠頭を築造しこれを一般に開放 |

が頂つて来たがこの鍵帯に続れて 自作農創定 [江翠] 郡

にその質児を職者して来た、誰で \$

警本題を幣同して野事を採用のた 【江縣】神谷京蒙道內養的長仁甫

815011日午後11時來郡、祝龍守 | 計

神谷內務部長 江華郡初觀察

の朝神で各店一斉に大蟒優で奉仕 後一時から林龗保全員は永河面加

新 米 汜濫

南

浦 港

風景

移出米の最盛期に

幾度の配船要求も燒石に水

南浦の業者が悲鳴

母に補助多一枚、補助等二枚で抽

の不況を一擧に挽回すべく意気以

殺殺して

見て質へば直ぐる はどれも皆一杯で置当に

量とこちらからの配給要求との量あたりでは、自分達の注文数でも愉りにひどい、東京超米間 船版難は時局柄止むを得ぬとし

Pも相當あり一度鐵店浦へ來て一【水原】邑内署名商店からなる商一

水原も大賣 出し始まる

兄弟で四ケ月の間一心に

日の丸の小旗作つて献金

日鐵用地買收 順調に進む

マプル北西公州郡河下面王府里 監督は既過せる職法院組をその 以映して常に問題者數百名を 建説であるが過数同核試験

「全州」完州郡九耳面大福里慶幸 | しかも類節の紐扱は自ら優先せる

重無の姿色小型(三)は十一月二十 | 如き皮膚の伸びたく明らかに終設 六日夜家庭の不和から自殺を遂げ一後楽に吊し縊死を装ひたるものら しくして、萬一雄死せんとせば隣

貧乏剤と嫌はれた

迷信の生んだ悲劇

ろドよれば、阿女は非邑郡武城 | くが値なる事件として治目されて 製金銭九の鎌で四年前一つ年下一のつ、同地に僻地で死亡総数替母

室にその物音の用えなoはする無

る大日の愛國日に正午全校生徒が 【開展】松都高等普通學校では古 松都高普の愛國日

も如何なりしや既に埋葬首みなる

下水溝掃除【仁川鬼氣一智を質確した 待望の

水産學校

間他想に動めに出す締あらゆる虚

として関本安國夫婦から概念さ 際傾きしとかで古家の迷信的な一

> に虐殺された死者の心臓は臓者の へく百歩退いで自殺とするも迷信

| 鉛食中であつたが、同夜般勢中に | る甲錦水産學校の位置に関しては | 数の梅雅数は数粒開所以来の多量 3-8のと解へられ、肝難に指して | 数をみた機様である、間接臨時費服を落して帰められた、め輪死せ | 王関治派に新設するとに奪見の | ◎指はらず炊事をなしまた姑の食|道質局で考究中であるが大體水虚| 【維治】十三年定成北道に新設す 清津に決定の模様 月二十日現在(嫩蛮新年度)独新

い何れも眺着である、これは玄 では既作の上に天候がよかった。

咸興府の年末現在戸口調査

係員を總勤員着手

米は昨年より十個猫、白米は

良乃至は整製不良から来てる原因は興風でなく、消化不 を出すとか無臘に物を食 器してからいふ程度

Companding Compand

WILLOW BOWN CAN BOWN TO THE

りますので自然虫気も起らな

2種質は、大量二重りに分れます。 呼吸器型の虚弱兒 よく知つておかれる

| 信多いの脂肪は同一す。また無機緩烈では、範分が起 た物質であります。 と少く排分は母乳の 段歌消骸の際、鞍に大切なピタミナと、牛野にも少しはありますが

一致を水で以て唇に形 | 戦見に ど合まれてめません。それを知ら

・ と共れとせから有様です。その中に少し食無いと共れとせから有様です。その中に少し食無いが知恵する様に等し、それと共に喰が目に見いて、これに勢り付いて更に大雅を求めて服用を機構させました。 全てお菓でも す小瓶を阪急要局で求め與へまし 事を知つてゐたのは後事を知つてゐたのは後事を知つてゐたの。 この要のよいでした。 この要のよいでした。 この要のよいでした。 この要のよいでした。 この要のよい 見の政資保暇に必要を発売家を添 しころが、前でも中し述べました「整理わかもと」は、この職業 かりは三大気楽事があいる。 一、大気楽事があいる。 のピタミンから、資、総、カルシ コウムなどの機関に至るまで、戦 コウムなどの機関に至るまで、戦 後づて、これを牛型 く網羅して居ります、 然な間であります。

いよ数なお子翻です。 観音では もいよ数なお子翻です。 類語してるます。 対語してるます。 云ひますと、外から無能に保護をころには如何するのが一部有効かとこの二頭りの壁脈指質を改選す 適合する手旨法

) 37

き易い見と 型人名字曲 本 第二二

で異趣になる様に導くといふ方法加へないで、自分自身の持つた力

===影提氏兒光顯近 呼吸器はより特別にも、保食としたり適つたり適つた物は少いでうですがり返った物は少いでうですが、日本情わかもとしまい。 祭送館もいろ (ありまでが、

て居ります。
て居ります。

これは含むしている系統の制度からいつても、呼吸器の振ば力を強めるビネメンス、四部の機能に関いるのにフェメンス、四部の機能に関いるのにフェンス、四部の機能に関係のあるにフェンス、カージの成分を分えてのような、数々の成分を分えてのますが、数々の成分を分えてのますが、数々の成分を分えてのますが、数々の成分を分えている。 能性の器官に力を與って、その概念とはいる人間に供給し、門路をはらめれる人間に供給し、門路をはらめれる人間に供給し、門路をはらめれる人間に供給し、門路をはらめれる人間に供給し、門路をはらめ を各種にわたって合えでをり、そはならない、細胞中の微妙な物質存在のでは、細胞中の微妙な物質

常から禁養を昻めて丈夫な體質に

から騒ぐのは手遅れ

易い見

■の錦い子供のある家庭にとつて「て伸火板で舞り掛い、気管交カタルや」(他の一つは呼快機とも名づく、すから、呼吸機関ない。 「神経を失ふ見」はないといる様だが手続きても、一般である家庭にとつて「て伸火板であると、選和をひかたい事」。 「神経をしい数にします。」とて結構に取されるのも、多くは、「下神をしたとうなく、「神経をした、ため、「神経をしながった」。 ところで、この様に機能に平供。 ところで、この様に機能に平供。 ところで、この様にをしたと、と、の様のではないと、などできるとかすると、現れが合くなり、実験も趣い。非難を関いないには、とももの子供にもの類なると、ところで、この様にをしては、といる様だがと、という、では、また。「神経をしない」といる様だならといる。 ところで、この様にをして、といる様だな子様にすると、などできるとかすると、現ればなると、現ればなると、ところで、この様にをして、といる様だな子は、といる。「神経をはかり状しがると、現れずる目的に適つております。」というな、よくできるとかすると、現れずる目的に適つております。 これからの残さは、呼吸器が胃」たり、呼吸が用たりする、すらし 胃腸型の虚弱兒

乳のない赤ちゃんの

丈夫な育て方

お母方様に 御注意

中で母乳の消化される時間

れ そこで据へ出されたのが、繁養

抗力を盟める等の作用を管む機妙 り、白地球を労強して、身體の抵<
空つて、 これが 新生場化をほか

5 織り易く、縦れば必ず取くて繰り 株骸・のも、牛蛸にこの能勢が飲ま れてゐないといふ事が取大た風を

た襲青をみることが田来るのは富し、生物の 繁製價は 一層 島まつと、生物の 繁製價は 一層 島まつと、牛物の 繁製價は 一層 島まつ

右の「経常わからと」は二十年日 分一則六十段、八十三日分五間 京1七〇○記)の後輩で、各個 京1七〇○記)の後輩で、各個

タルとしては液質が早いとのお話でした。を取つてをります。主治野も、慢性気管支力を取つてをります。主治野も、慢性気管支力

つ――と考へたの中乳でも丈夫に育なら、赤ちやんはなった人はから、赤ちやんは とクリームを加へれ

永井專**務**勇退 朝日釀造會社 大豆が三割。

ることが多いので「鯨煎わか

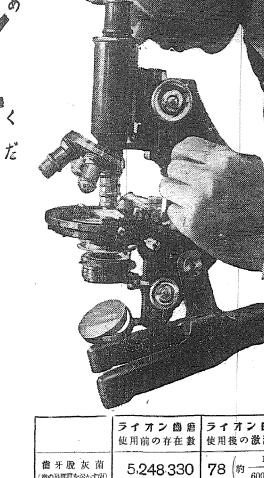
一脚母乳と牛乳との いために、可想い赤も

だけで 較べで みます を脂肪と組分との三 ではピタミンはどうかと云ひま

ンだけは完全に失ばれてしまひま



保をひ潤の度適



		surve Securi electric self-
	ライオン 協 詹 使用前の存在 數	ライオン 歯磨 使用後の激減數
歯 牙 脱 灰 南 (歯の迅爆質を高かす度)	5,248,330	78 $\left($ 約 $\frac{1}{60000}\right)$
歯牙溶解菌 (歯の象牙質を流かす流)	856,800	72 $\left(rak{ 1}{10000} \right)$
黄金色衛原球菌 (化量を起す間)	1,848,680	$43\left(\%\frac{1}{40000}\right)$

ライオン歯磨和商研究室研究数

支

てしに砂州が僅とこるす用便を磨鶴ンオイラは表の配上 ofまりあでのもたし示明を取るす去除省吸を盟細の中日 oん せまりあはで 関鍵のみの晶薬合配に單は表體一のこも而 證實き朝の新 、でのもたし示を果効的含線のでしと騰傲 ofまりあで思いなれら見はに踏盤の他らがな態選は

而も容量が豐富で、非常に永持しますから、時節例 ゐる事は市場一般の品とは同日の談ではありません。 らず、歯觸りもよく、その上香味と清掃効果の優れて お煙草を御愛好の方は此歯磨をぜひお使ひ下さい。 特に歯を白く美しくするばかりでなく、量力な科學的作用 適度の潤ひを保つてあますから、粉も飛び散製ライオン園館は獨得の製法によって、終始 を防ぎ、歯槽膿漏の礫 歯垢の膠着を抑制し、 の毒素、毒物を吸着解析の原因となる口中 面を傷けたい事。 原料の粉粒が微細均等 日中の微生物を吸着 、歯棒臓鰯の象防となる事に腹管を抑制し、歯石の形成 、完全に除去する事を受着し、その發育 解毒する事。中酸及び口中 離の表言 (7) **(6**) (5. 地がよい事。 増進する事。 分泌を旺盛にし、自承作用を促進。 唾液線に適度の刺媒を與へ、その 商銀、口腔粘膜に適當の刺戟を與

誠に經濟的な遊磨であります。

使心

ところだった、包み切れ四事色かせ弟の武運是久を受してるた

「東部隊世」

いのが淋しい事です。

方まで南京改革の新聞を置い間、無職者で憧憬でした。子供か二人、歌の時の無対は日本男子の本懐こ方まで南京改革の新聞を置い間、無職者で憧憬でした。子供か二人、歌の時の無対に日本男子の本懐こ一方まで南京な

Rるが何れも女で軍人の機目のな」れに過ぎるものはない。御殿の為 | 財で職行されるとになり、全鮮か

に投立つ人間とならやり勉強を「勝一ら各刑務所在監者代表として」、

部隊長の兄嗣本権承長に家族を一人並より一周盟つた男で乃木将軍・「阿中から度々私たちの子供に一」四周中四銭を得たのでこの戦争を

以て重機関銃五共を戦的すべくこ の機構式を來る廿三日西大門飛

側南米倉町の官会に持ち込めば

「南京陪路坦る」の和を南大門」が次男の観覧は軍人にするのだと

と弟思ひの一くさり、側からず

と提携し島元詩士の軍中尉削とし、一句程に一枚づく排入し職軍た駅に報期鮮第事後提展度では職費局、氏名を配入した年費『カード』を

軍事後援聯盟が通牒

で予局是官島祖郷县全部第一次所で予局是官島祖郷县全部第一次所

なつてゐるが聯盟では六日附を以

れを実行するやりに連集した

概要因氏方に押し入つて同氏夫人

一般したにも拘はらず欲據不光分と

かちどき献納

出して重機開鋭を五番も戦納し、壁育が値かに得た作録質単金を投 全月二十三日刑務所内で軍官民参

亦試は豊かの競りもなく全鮮の在 間別にあるとは云へ圏を思ふ

かちどき、の發送には 官吏は率先せよ

狀謝威に人

三百五十六萬圓

質別に果まつた質問戦後、協一研教に首四十一萬九十六百九日支郭樹以來半島各地から軍一戦に達し、協長品としての配 が動間金の機能は十一月末現。 十五箇の多数に上つてある、

十一月末現在本府調查

の本府開査によると三百五金額の内隷に 《英三百十一四五丁錢の五 ▲阿祈献金(一)朝鮮總督を

て子夫人が口を添へ

一般指な教育をしましたが、この弟

分弟を語る檢事長

るのも繋だが、仲々活躍して失れ

あるので穏かに一家の者も暮び

生したかね、兄の私が弟を褒め ポウ、関本成臣が私の弟だと知

□敷の少い男

力木將軍を崇拜

本覆審法院檢事長

道理!杭州灣敵前上陸の雄

示攻略の日を待つ

イ・サインの戦役などに刻え迫る『南京格著』の前端師に伝の離聴のやりに数を、釧路十字側にデヴューした和信屋上の本肚スカ 秘めて新聞の戦況にヤモリのやう 輝をしてある。この、ニッポン一の悦びをデッとを敬捷の無動と役びの態略に振鋭させ、早くも配数心間に標手古 を組みて都落も!。師走の挪頭を競外が鈴の帯に置きたてられて総行の馬軍南京会は場両行場を占集上の場の勝分石夫妻に親有保 神速部隊長の令兄

て、北上、一気に軍京の側面に肉酸類硝の中で血刀を揮つてるる たてた岡本(鎮)部隊長の實兄京城覆帯法院州灣敵前上陸の見事な放れ業をして偉励を(主へ公がある。それは世界戦史を飾る杭 弟岡本部隊長は韓足を肄立て、関領、駆逐の野陸を抜き血艦をた 檢事長岡本至徳氏(五九)がその人だい賣

るな、と熟覚のこもつた訓しをして を動つて辞る け一家撃つて毎日部隊長の艦隊と登長人を陥り、小さな合学を関 門小學校六年生のすみ子さんは 英三君、長女の和子さん、南大お冊様のお話では京中三年生の 毎朝野前で叔父尚本部隊長の武

墨荷間で食にもう一年間も熱心に一 鮮本部で含鉱の二階に開いてゐる 並べて一些際命に手習を制み、し 作用町部温金さん。こがその則話 --京成瑞蔵町の愛岡婦人食朝 | ◆---・報朝家のことを済ませて午

岡本部域長コ

部段長女和子さん。英三引、十一部隊長の手紙を贖む岡本至语機

勞役の報酬積んで 里機關銃を五台 全鮮各刑務所の服役者が

三宮姫が急歩することになったが。たもので満洲準紀の際に比し人員 る。この観音の大部分は作器時間 かいることは金銭最初の個してあ一金額共に二十五倍の多きに達して Ż

全國に魁ける赤誠

延長しその得た貨庫金を開出し

別情軍要問行ではこれ等上子館一

すること」なり、 強敗氏名型と 名の概約者を制に 整難規を支持 摂きのため簡優に行って 心大道で刑核所職員數名が氏々

・東城五町三個兵機局西島三郎 軍管局を駆撃させた。この老男士 に軍を希望してめる」と決意を告げ、連 **造城六條通一碗長曹基松本辰五郎**

職事に参加した六十二歳の老督で 老男主二人が現けれ『我々は耳響」概然たり無難職事をさげた自襲の 会部に七日軍全軍殿に軍刀、駒に一個で金当馬軍をもらつた飼兵下士 【大阪支司特配】大阪第四前側司 | 所屬して日際総単し活躍 機能を **大阪に咲出た軍國美談** 官権で施友者を組織して三十事以 上親戚安原をして常に死を共にす

十億年前大阪野戦和兵隊四脚隊にの阿氏であり、連名の二十名も三 あるが、周志二子名が連名して後一老勇士二十名の徹地に時代と高帝 |にも興歌させてふる 勇士に語る 連勝の報と共に大阪市民を領か上 るといふ特型の主である。これ等 が高別値の操作等は若い者に

京へ乗込み、支店開設の準備を進 日午後であかつきゃでこつぞり東 へ天雷隊の進田を企関し去る士 れは面白いと排作されてゐる

五年の水刑に 無罪の判決 積巻町の强盗っ件

三月六日京成領勢町一一上義山家一が燃料長に総事が感覚元ケ年を求 有料狩獵免狀

> んは飲むと調かに 二生真而要完實。

なり過ぎる癖があ

か野い赤チャンに生の指り仕は続してす。現代を牛乳に孤加されましたが、胃腸のこれを吹ぐためにこれまでレモン汁や野 ヤンは消化不良や祭業不良になりがちです。

昭和十一年五月一日から昭和十二 下附された敷

貨庫数組合の磁三割さん。だけ つたが、それが気にщはぬと喧 から妓どもしいょころにあし お期降みのヒヤカジさんだ

アンナに用窓するディタミンCを含有し人工交換の赤チャンの乳食中に入れました。 世乳に近くなり丈夫に肥らせます 財明書と見木は 東京市日本館 東京市日本館 田港で三加瀬 店へ御中電次 店へ御中電次 二五()互.....七円五十銭 七 五 瓦.....二円五十銭

施設かよかつたので寒くはある 人選駆)に繰込んだときの失略 し1ばいひつかけ並木町 の朝鮮 **→ 京成林町二三**

原死するものも出て来るだらう。

× が全度は東洋投ぎん方の板門と りと戦り抵抗上町、立ち直つた をしたところを平町省長に捕へ 二季祭八さん方の機嫌をパリ と一笑きやつた られ、この帰れテタンクではい メリー、そして眠の横に負傷 得意の頭突き一瞬をくらはさら 一群つて足元が延ひ並木町八

町に四十人原明之明さんこ けふの天氣 【致名解與】八王子市大横 文 ツ 國正憲<u>年</u>京·<u>ウラク</u> 信商杆以設

佛和常常局の競技によると、同様

として贈ること、たり、表る『日 |小夏人で京極め、十二月中に三回「乾光して贈る金見せた本所韻斡襲で「親利長、本保田秘事保で開かれた」であるから「獣に呼びかけ贈華者の住所」に分解して東地に菱逸すること。「獣後の鯱鼠を見せた本所韻斡襲で「親利長、本保田秘事保で開かれた」と、『

復興の蔭に飢餓民 上海 戦 線戦 告書

はない、夜は百日以前の戦争が起一るるなどといふ人間はゐない、わ だり、咸時脱鯨であることに親り一部では西に酔つ婦つて町を歩いても光きに娘つてゐるが、上部はま一店をあけるやりになつた。だが上 験級はもり上海から計量も四十里|等がこの二三日來、夜の九時まで|前には約二萬八千、大部分が漫雕| 七百と闘つて来る、今年末至でに 域つてしまつた、連絡船毎に五百 した時にはそれが四千円外にまで

日年よりは南も多く、寒い夜を、

英立完成した。事題「蘇州河を南に渡って著美部北、韓」して平つてある

この最で蔣介石は平記鏡化守を企業いた次第でした。文面によると

蔵の縁點平説銭の要話を意聴古銭

たその戦中からの便りに、質は

なましたが、 武部に思まれてか、 書び和一家の者と最後の飼面が出 指へません、戦地に登つた折。

り光に上屋

光

電 日京

信 和

上海にて一後藤本社特派員

故郷に騒つてゐる、域内の北部紋 海行込み、七割以上は、それと らうが、それ等の一部は飛駅内に住民に少くも約二百萬あつたであ 間北、提 横神、 南市 ・ 銭 内等の八萬五千名(登記済のもの) ゐる この既職だけは超到武装しないこ してゐる、職工の失業者だけで甘

租界の方には、また避難民が充備 のみだが、質素はその二倍の一萬

とを條件に基準は攻撃とずに保険一懸さに向つてゐて、この主く放任

駅内にゐて、住居もなく、衣食も とのことだ、これは登録された者 ない。程典人は約五千五百人である一つて、政府目身これを教験するこ

この思敏を我々は絶針に自分では 一くてはなられ、戦敗國の悲惨を日 ともできたければまた数据しよう にも日本に戦ひを挑んだ結果であ これといふのも国民政府が創場

ともしない、歳ひには是非勝たな

はつてはならない

六千名以上であらう、球英批聚内 那人が衣食住に困つてゐる、もう リンクに於て嬰行されることに決 野鮮神宮蝦技术上選手権大會は來 朝鮮神宫競技

氷上選手權

明春一月擧行

子供の様な生徒と **いを並べ勉强**

は卒業出来るとそれ計りを樂した

おばさん生徒々はもう一年すれ

田本のようには書いてがき一個け回

出ることを質問も後期してゐるに

- 中島婦人が内房から採頭へ

| 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 1

念發起の趙温全さん

るといふ、向上してゆく幸島結人。交をずつてみる主人の許しを得てかるその上々模領生。となってる「ら」と強い単性愛からミシンの外 が自分の子供のやうび生徒と乱を一つたのでは恥しいし、この時勢に | 接続音を二年間で速成教育するも | りますが、これは三十の争島が人 | うになって導が自に「丁字もなか」この最低勝動なは四年齢の普通県 | 全単位からは『おばさん、◆……六十の手肉と云ふことがあ | ありますが「子供が勘数に行くや」々おばさん生産々は一生態命です。 ばらん生徒その勧誘に力能 無教育では子供の教育にも困るか一ので、車書花先生も描さんの熱心。まずへ真真に教室の証は念さん) この勉強が始まりました

興安丸曳航

ん」と親しまれ模範生となっての

が、呼ばれた。 トンテ西中 が、たっと、一名の 時代ものことが言葉

(Extracted of the charge of

料コムラ病院 人院短意 辯鄙師研 深 豆豆等内

章星小材 榮一

御愛好の方々に

ばさん生徒々の勉強に力症を入れことでせる、愛國婦人育にも少な 人でとして皆さんに感動を與へる概、これは進取的。時代の争島時

十日歸航の豫定

通りしてゐる々おばさんの生徒々 一部から十四、五號の自分 の主で、趙さんには四人の子供が「仲間入りをして、それでもこの」所磨象修理をなし八日朝入街の日 の子供のやちた三十五名の生徒の 前九時の登校はなかく、端が折れ 子、関語、草術、唇方、梅む、 山湖内に引着し去蛇舞り破地四ケニより数大型コントニドニアボ・ウス(七千三百トン)は七日朝釜 日帰港であるとなったなは同事作の表に放て坐廊した問義連絡角側 剛成紀全修理を行った上来る二十億等に放て坐廊した 日前記 おおり 【釜山電話】六日夜釜山巌鶉の瀬|サル曳船により長崎三菱道船に

一日間地するととなったなは同事件

全部水没しとなり技能拡大によっ により淡水湖たしく自米三千街に

省家 流野四番

告に限り勢に豊国にて掲載するとは前的の事用就確認

岩は一回年は五字緒一回

電話光化門一三二番

竹

地に資益したが、受関步闘の群に「て日本国民たる有輪でを祀々と問」るつた「への配財機職の文字を認め、現「府総統の労働者が今大作糧を通じ」五帯就 は今度第一線勇士に贈る時間境革一揃った福樹罷員の行民に各方面で一じ汗の勧略とも云ふべき場組た砂 今春全市から成南に送られた贈督 汗の国防献金 勢働者七名が 班長柳吉洋氏が主唱となつで十名 金をなして國防飲金にと届出で たこの勞働者は咸南咸州郡上岐面 の長街江水電工事場に觸く入べて

音跳に 軽先して、七日 百十個の

岩下郷長以下二十五名の際具は

かちど言々を質びカードに思ひ

金鵄勳章の老勇士

揃つて從軍を志願

ッからどき、が競賣されるや全度。は感心してゐる

東京の人に 切師料理 天香園が支店

精ぶやこの非常時間に帝国の心臓 たが、支那事變と非に力闘く内鮮 鮮地味を盛つた心地良い複合を 横女史は中島を助れる観光客に朝 助かなニュース ――実野関主会学 様式育批火管開ホテルを設立 平島名物『キムチ』と共に本當の 一家が料はれる質共に美しい質を **缇設 早前に褪々プラソを練つでふ** 『東京の人々はウンと朝鮮料理で れ初代女社長にならまりホテル 静料理が電都へ適用するといる

が解析神風堂を光二六四四へ方は直接左配へ御即音下さいまで、御都合で陶験り下き

は東子寺武被人長州屋送州本族市の行京城岡埼町二番地京の行京城岡埼町二番地京山城東山城市

腹をこさへて、益々わが腐の大陸 改革に重要な地位を占め来りつつ

期間・三円五十段・六円・十円 中 年 入川軍以生所者又

(大学) (東新内 朝井都市海湾は大学) (中国人) (東新内 朝井都市海湾は大学 (東西人) (東西人

貨 マ 日本語型組住庭園へ

ヴィタミンCの缺乏から

消化不良や荣養不良になり易い

ク育らは

女

の成分が傾めて少いとめ、人工卒養料で育てる赤たつがり合されてぞりますが、ミルクの中にはこの報報の中には軽賞と繁蔚に撰語なゲイタミンじが

リニー でも・・・・・・ 画談の上 画談の上 中を永む一下設備後首

特別等认

一、給住 (男女共高小平内地人) 版名

朝鮮野経江水力最電株式會新費金町一丁目 朝鮮ビル四階

・タイピスト(商女卒内地人) 数 名

離極漫洋社能態廣告

便